取扱説明書 (COOLEDGE TILE STANDARD PLUS)

で使用前に、この説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。保管用

OP01450、OP01452、OP01454、OP01456、OP01458、OP01460

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本 説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止され ています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に施工していただくために

⚠警 告

- ●この器具は一般屋内用内照照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないでください。**火災・感電・落下の** 原因となります。
 - ・周囲温度が40℃以上の所 ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い(湿度85%以上)所
- ・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
- ・埃や粉塵の多い所 ・人の手が容易に触れる所
- ●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- ●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。
- ●通電部に人が触れないよう、前面パネルを取付けるなど隔壁で完全に覆ってください。感電の原因となります。

介注 意

- ●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示に従って正しい向きに取付けてください。火災や落下の 原因となります。
- ●スプリンクラーなどの防火設備に器具やLEDの熱が影響しないように施工してください。**防火設備の誤作動などの原** 因となります。
- ●LEDには光色や明るさにバラツキがあります。同じ品番でも商品ごとに違いがでる場合があります。
- ●LEDの交換はできません。 (シート単位の交換は可)
- ●COOLEDGE TILEの表面は絶縁フィルムにより保護されております。フィルムに剥がれ、傷が生じた場合はそのままで で使用にならないでください。**火災・感電の原因**となります。
- ●COOLEDGE TILEは曲線状に曲げてお使いいただくことができますが、折りたたんで使用することはできません。回路 が切断されたり、絶縁フィルムが破損し火災・感電・器具不良の原因となります。 曲げてお使いいただく場合、曲げる方向に方向性があります。
- ●COOLEDGE TILEはカットラインの表示にしたがってカットすることができますが、カットラインからはみだしてカッ トしないでください。カット後は、所定の箇所に付属の絶縁テープを貼り、絶縁処理を行ってください。**火災・感電** 器具故障の原因となります。
- ●COOLEDGE TILEは静電気の影響により損傷を受ける可能性があります。静電気の影響を受ける場所での使用は避ける とともに、直接LEDや電子部品に触れない様、取扱いにご注意ください。器具故障の原因となります。

■付属品 商品には下記の物が同梱されています

●別途『製品内容』をご確認ください。

■施工について

■直流電源装置1台あたりの最大TILE接続数量

- ●直流電源装置1台あたりに接続できるTILE数は最大16枚となります。
- ●1列あたりに接続できるTILE数は9枚までとなります。
- ●上限を超えたTILEの接続は**火災の原因**となります。
- ●1つの回路に2つ以上の直流電源装置を接続しないでください。 **火災、感電、器具不良の原因**となります。

	接続する列数					
	1列	2列	3列	4列	5列	6列
1列シート接続数	9枚	8枚	5枚	4枚	3枚	2枚
最大シート接続数	9枚	16枚	15枚	16枚	15枚	12枚

■直流電源装置とTILEの最大配線長

●電源出力側からコネクタストリップまでの配線長はケーブルの種類 により変わります。使用するケーブルと最大可能配線長については 下表をご参照ください。



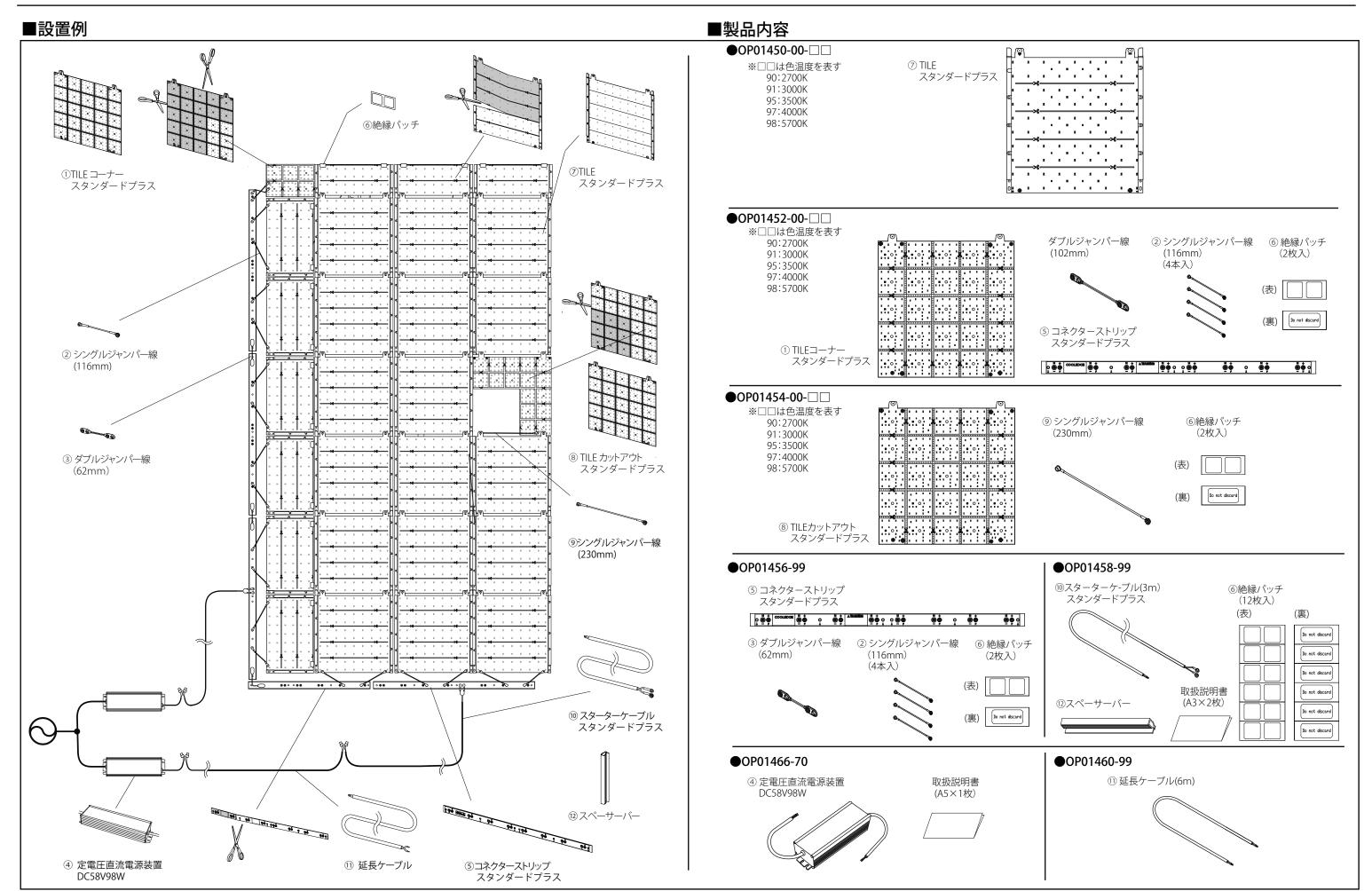
(2列x 8枚)			
	(3列x 5枚)		
直流電源装置90W	直流電源装置90W T	(4列 x 4 枚)	
		直流電源装置90W	
		<u> </u>	
	 		

■TILE取付面から前面パネルまでの推奨距離(参考)

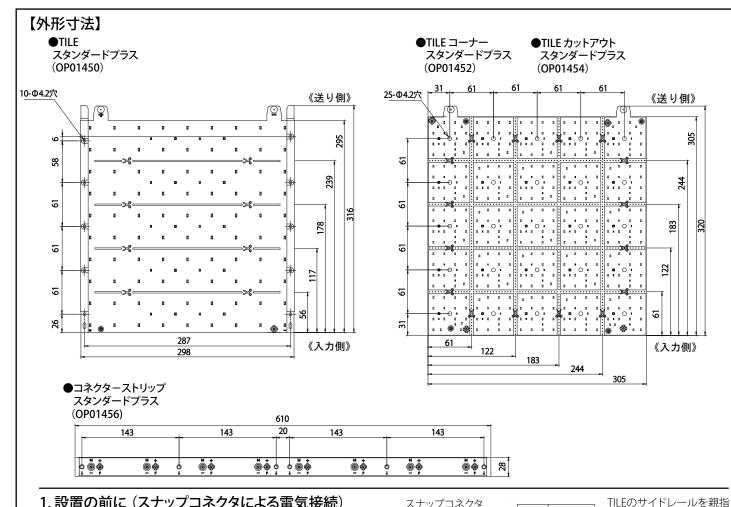
※ランプイメージがみえない照射距離

		TILE取付面からの前面パネルまで距離
前面パネル	透過率32%	4.0 c m
	透過率58%	5.0 c m
	透過率73%	7.5 c m

(2)



■取付方法 図は抽象化した共通図です



スナップコネクタ

1. 設置の前に (スナップコネクタによる電気接続)

- ●COOLEDGEはスナップコネクタによりおこないます。
- ●スナップコネクタをカチッと音がするまで軽く押して確実に接続 してください。LED、電子部品に触れないよう注意して作業をおこ なってください。器具故障の原因となります。
- ●極性に注意し作業をおこなってください。極性を間違えて接続す ると器具故障の原因となります。
- ●接続が不完全な場合、接触不良により火災の原因となります。
- ●スナップコネクタの再接続は2回まで可能ですが、下記状態では で使用にならないでください。
- スナップコネクタが変形した状態
- ・スナップコネクタ接続後、緩みが生じている状態
- ●スナップコネクタが確実に接続されていることをご確認ください。

2. コネクタストリップの設置

- ●取付け位置を決めます。コネクターストリップを複数接続する場合 は、設置するコネクターストリップが同じ方向になるように設置し てください。(ラベルの向きをあわせて設置してください。)
- ●コネクターストリップ裏面の両面テープで固定してください。 取付面に密着するよう貼付けてください。
- ●設置面の材質が木材などの場合は、Φ4タッピングネジ等での固定 を推奨します。取付穴ピッチは『外形寸法』をご確認ください。 (ナイロンワッシャ使用推奨)
- ●コネクターストリップはスナップコネクタ以外の任意の箇所でカッ トすることができます。カット面の通電部には必ず絶縁パッチを貼 付けてください。火災、感電、器具故障の原因となります。

プコネクタをカチッと音が するまで軽く押して接続す ※TILEコーナーとTILEカット アウトにはサイドレール が付いておりませんので サイドレール 取扱いにご注意ください。 コネクタストリップ ※TILEの取付け方向に対し、 コネクタストリップを直角 ジャンパー線 に設置することで、設置ス ペースを効率的に利用で きます。 折れ目、シワができないようコネ TILE クターストリップを軽く伸ばしな 196 96 96 がら取付ける。 <u>00; ; 00</u> ※コネクターストリップが 損傷しないようナイロン ワッシャーの使用を推奨 ナイロンワッシャ (別途) します。 タッピングネジ(Φ4) 96 1 66 1 66 1 66 絶縁パッチ 00

と人差し指で固定し、スナッ

3. TILEの設置 【TILE1列目の施工】

1. TILE1枚目の施工

- ●設置面の材質が木材などの場合はΦ4タッピングネジ等での固定 を推奨しますが、両面テープでも固定可能です。
- ●タッピングネジを使用される場合

TILEのサイドレールをタッピングネジで固定してください。取付穴 ピッチは『外形寸法』をご確認ください。

(ナイロンワッシャ使用推奨)

TILEを天井に取付ける場合や平坦度が必要な場合にはTILE裏面 に両面テープを貼付け、取付面に密着するよう取付けてください。

- ●両面テープを使用される場合 (推奨両面テープ: 3M No.4032) ①カットラインに沿う様に裏面に貼り付けてください。
- ②設置面に合わせた後、カットラインを抑えて確実に貼り付けてく ださい。その際、LEDや電子部品に触れない様ご注意ください。
- ●コネクターストリップとTILEをシングルジャンパー線を使用し て接続してください。スナップコネクタによる接続方法は『1.設 置の前に』をご確認ください。

2. TILE2枚目以降の施工

- ●1枚目のTILEのサイドレールポストを2枚目のTILEのサイドレー ルアライメントスロットにはめ込み、サイドレールの取付穴を利 用して固定してください。
- ●TILEとTILEをスナップコネクタで接続してください。スナップコ ネクタによる接続方法は『1.設置の前に』をご確認ください。
- ●1台の直流電源装置に接続できるTILE数には上限があります。 接続できるTILE数は『■施工について』をご確認ください。

【TILE2列目以降の施工】

1. TILE2列目の施工

●1列目のTILEにスペーサーバーをあて、2列目のTILEを設置す ることによりLEDの間隔を揃えた施工が可能です。

2. TILE3列目の施工

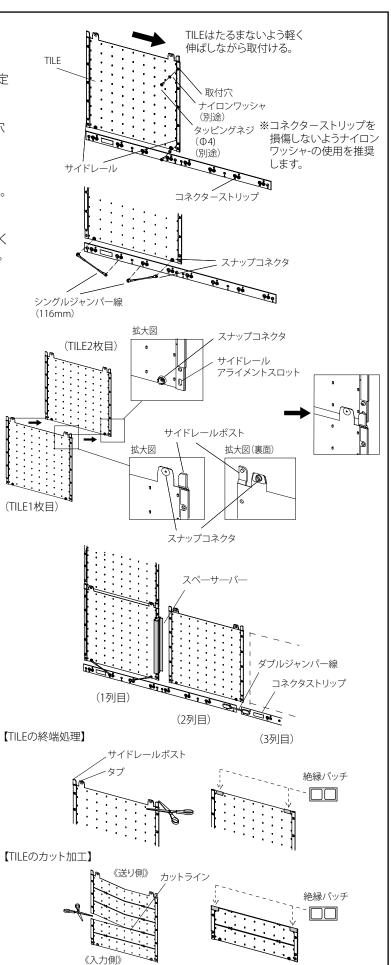
- ●コネクターストリップを追加で接続してください。
- ●追加するコネクターストリップをダブルジャンパー線で接続し てください。スナップコネクタによる接続方法は『1.設置の前 に』をご確認ください。
- ●1台の直流電源装置に接続できるTILE数には上限があります。 接続できるTILE数は『■施工について』をご確認ください。

4. TILEの終端処理

- ●列の終端となるTILEのタブとサイドレールポストを切取ります。
- ●タブをカット後、カット面の通電部分に絶縁パッチを貼付けて ください。火災・感電・器具故障の原因となります。

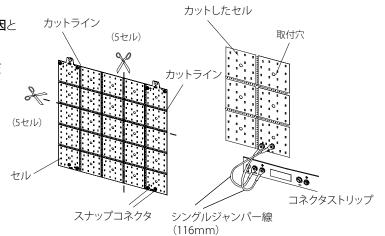
5. TILEのカット加工

- ●TILEのカットは、カットラインに沿って慎重におこなってください。カ ットラインよりはみ出してカットすると**火災、感電、器具故障の原因** となります。
- ●TILEの切り取った部分(送り側)は使用することができません。
- ●カットしたTILEは追加で接続できないため、必ず列の最後に配置して ください。
- ●TILEをカット後、カット面の通電部分に絶縁パッチを貼付けてくださ い。火災・感電・器具故障の原因となります。



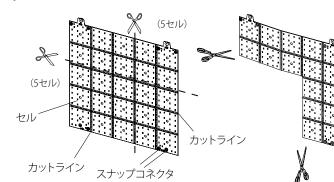
6.TILEコーナーの取付

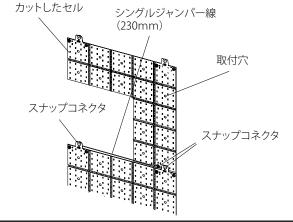
- ●TILEコーナーは25ヶのセルにカットすることができます。
- ●スナップコネクタのついたセルはTILEコーナーへの電気接続に必要となります。誤ってカットしないようご注意ください。
- ●TILEのカットはカットラインに沿って慎重におこなってください。 カットラインをはみ出してカットすると、火災、感電、器具故障の原因と なります。
- ●カットしたセル以外は使用することができません。
- ●カットしたセルのカット面の通電部分に絶縁パッチを貼付けてください。火災、感電、器具故障の原因となります。
- ●裏面の接着テープで取付面に貼付け、必要に応じてΦ4タッピングネジで固定してください。取付穴ピッチは『外形寸法』をご確認ください。
- ●TILEコーナーはシングルジャンパー線でコネクターストリップと接続してください。



7.TILEカットアウトの取付

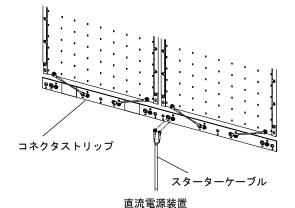
- ●TILEカットアウトは25ヶのセルにカットすることができます。
- ●スナップコネクタのついたセルはTILEカットアウトへの電気接続に必要となります。誤ってカットしないようご注意ください。
- ●TILEのカットはカットラインに沿って慎重におこなってください。カットラインをはみ出してカットすると、火災、感電、器具故障の原因となります。
- ●TILEの切取ったセル以外は使用することができません。
- ●カットしたセルのカット面の通電部分に絶縁パッチを貼付けてください。火災、感電、器具故障の原因となります。
- ●裏面の接着テープで取付面に貼付け、必要に応じてΦ4タッピングネジで固定してください。取付穴ピッチは『外形寸法』をご確認ください。
- ●TILEカットアウトはシングルジャンパー線でコネクターストリップと接続してください。





8.コネクタストリップとスターターケーブルの接続

- ●コネクタストリップとスターターケーブルを接続します。
- ●スターターケーブルの先端にはスナップコネクタがついています。スナップコネクタによる接続方法は『1.設置の前に』をご確認ください。
- ●ケーブルを延長する場合は、『■直流電源装置とTILEの最大配線 長』をご確認ください。



安全にご使用いただくために

⚠警 告

- ●器具を紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
- ●器具を改造しないでください。火災・感電・器具故障の原因となります。
- ●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

注 意

- ●LEDの点検やお手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**感電・やけどの原因**となることがあります。
- ●LEDと商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示に従って十分な距離をとってください。 商品の退色だけではなく、**火災の原因**となることがあります。
- ●LEDには光色や明るさにバラツキがあります。同じ品番でも商品ごとに違いがでる場合があります。
- ●LEDの交換は出来ません。(シート単位の交換は可)

■器具の寿命

- ●照明器具には寿命があります。設置して 10 年 (使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が 短くなります。

■器具の保証

- ●この商品の保証期間は1年間です。ただし、LED モジュール 及び直流電源装置は3年間です。詳細は弊社カタログ及びホー ムページの最新版をご参照ください。
- ●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
- ●弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

■器具の点検

●1 年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」 に基づき自主点検してください。3 年に1回は工事店等の専 門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続 けると、火災・感電・落下の原因となります。

■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。 **感電・やけどの原因**となります。石鹸水にひたした柔らかい 布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。 シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤 をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

- お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

東京 03-5456-0311 大阪 06-6304-0505

http://www.maxray.co.jp

名古屋 052-252-9556 福岡 092-431-7824

(7)